

参加者募集 HP

■ 丹波 “移充” 計画

囲園住まいづくり課（春日庁舎内） ☎ 88 - 5039

地域で仲間づくりや活動をしている移住者やこれから地域で活動したい移住者、移住者を応援したい地域の人繋がる場を提供する「丹波 “移充” 計画」を実施します。

参加者から寄せられた意見をもとに、意見交換の場や出会いの場となるテーマ別の交流会を定期的に開催しています。

■「丹波 “移充” 計画」専用 Facebook ページ イベントやコミュニティ情報を発信、参加者同士が交流する場

<https://www.facebook.com/tamba.iju.keikaku/>



■交流会

とき / 11 月 14 日（火）午後 1 時～ 3 時

※会場未定。

内容 / 丹波大納言小豆のぜんざいを食べながらのおしゃべり会

そのほか / 今後の日程は未定。12 月以降も月 1 回程度、交流会を開催予定です。

■参加方法

①専用の Facebook にアクセスしてください。

② Facebook にアクセスできない場合は、住まいづくり課・各支所に設置している申込書を提出ください。

■その他

Facebook を利用していない参加者に向けても、定期的に情報を届けます。詳細な問い合わせは「丹波 “移充” 計画」編集部（株）近所 ☎ 78 - 9603 に連絡ください。受付時間は平日午前 10 時～午後 5 時までです。

幼稚園・アフタースクール HP

■ 入園・入所者募集

囲園子育て支援課（山南庁舎内） ☎ 70 - 0813

平成 30 年 4 月から、幼稚園・アフタースクールに入園・入所を希望される園児・児童の申込受付を開始します。

◇アフタースクール

■受付期間 / 11 月 1 日（水）～ 30 日（木）

■対象児童 / 市内在住の小学生

■入所要件 / 保護者が仕事・介護などで放課後もしくは学校の長期休業中、家庭で適切に保育ができない児童であること。

■提出書類 / 「アフタースクール入所申込書」と「就労証明書」など保育を必要とすることを示す証明書。書類は子育て支援課・各支所・各アフタースクールに備えつけています。

■受付場所 / 子育て支援課・各支所

■そのほか / 年度途中に入所を希望する場合も申し込みください。定員などにより、入所が困難な場合があります。詳しくは「アフタースクール入所のご案内」をご覧ください。1 日のみ利用する「一時預かり」制度もあります。事前に相談して、申し込みください。

◇幼稚園

■対象 / 平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれ

■入園説明会 / 11 月～ 12 月に各園で説明会と就園前健診を実施します。10 月下旬から順次、対象の家庭に案内を送付します。詳しくは、各幼稚園に問い合わせください。

■そのほか / 保育が必要な家庭の園児を対象に、午後 6 時まで、預かり保育を実施しています。



インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザは、咳やくしゃみで空気中に広がったインフルエンザウイルスを吸いこむことで感染します。気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのが特徴です。重症化しやすい子どもや高齢者は感染しないように予防し、予防接種を受けましょう。

囲健康課（氷上保健センター内） ☎ 82 - 4567

インフルエンザの重症化を防ぐため、65 歳以上、生後 6 カ月児、中学 3 年生までを対象に予防接種の助成を行います。住民登録があり、接種当日要件に該当する人が、市内の受託医療機関で接種した場合、助成を受けることができます。接種には、予防接種カードの提示が必要です。カードがない場合は、助成を受けることができません。助成対象者が市内で予防接種を受ける際は、必ず持参してください。予防接種の効果は、約 2 週間後、約 5 ケ月間です。インフルエンザの流行前の 12 月中旬までに接種を受けましょう。

助成を受けるには 予防接種カードが必要です

インフルエンザ予防接種助成対象者全員に「予防接種カード」を配布しています。

平成 29 年 3 月末と 9 月末の 2 回に分けて送付しています。接種時は、必ず医療機関にカードを持参してください。

- 助成対象者別自己負担額
- ① 65 歳以上… 1, 400 円
- ② 65 歳以上で生活保護費受給者… 無料
- ③ 生後 6 カ月児、中学 3 年生の子ども
- ④ 1 回目… 2, 300 円
- ⑤ 2 回目… 2, 300 円
- ※ 13 歳未満のみ 2 回接種
- ※ 60 歳～ 65 歳未満で心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスの機能障害により身体障害者手帳 1 級を持つ場合は①または②と同じ助成。事前申請が必要です。
- ※ ②の人は、医療機関への生活保護受給者証の提示が必要です。
- ※ ③の 2 回目の自己負担額は 1 回目と同じ医療機関で接種した場合です。異なる医療機関の場合は、自己負担額は 3, 500 円です。
- インフルエンザの予防方法
- ① 人ごみは避ける。
- ② 日ごろから規則正しい食生活を心掛け、十分な睡眠・休息をとる。
- ③ 室内は、乾燥を避けて加湿を心掛ける。
- ④ 外出時のマスク、帰宅時のうがい・手洗いにこころを配る。
- ⑤ 流行前に予防接種を受ける。

水道コラム

健康のためのあと 2 杯

囲経営企画課（柏原支所内） ☎ 72 - 0605

水の摂取量が不十分なことで、様々な健康障害を引き起こすことがあります。熱中症や脳梗塞、心筋梗塞などは水の摂取不足が原因の 1 つとされています。

実は多くの方が水の摂取量が足りていないと言われています。1 日に必要な水の量を確保す

るには、あとコップ 2 杯分多く水を飲むことが大切です。喉が渇くのは「脱水」が始まっているサインです。渇きを感じる前に水分を補給しましょう。砂糖や塩分の濃度が高いものは吸収までに時間がかかります。また、アルコールや多量のカフェインを含む飲料は、体内の水分を排出してしまうため水分補給には適しません。

涼しくなると飲むことを忘れがちです。身近な水道の蛇口をひねって、寝る前・起床時・入浴の前後には水分を補給するように心掛けましょう。

■ 大塚製薬も参加！ 食育フェア 2017

☎健康課（保健センター内）☎ 82 - 4567

聞いて・見て・触れて・味わって学ぶ食育イベントを開催します！子どもの健やかな成長のため、家庭で実践したい「生活リズム改善作戦」や「朝ごはん」などを紹介します。

- とき / 11月12日（日）午前11時～午後3時
- ところ / 春日文化ホール・春日住民センター
- テーマ / しっかり食べて未来を切り拓こう！
- 内容
①午前11時～午後3時：食育展示・体験ブース
大塚製薬・甲子園大学・丹波市いずみ会が参加
②午前11時30分～午後0時30分：学校給食試食会※申込者限定。申込みはすでに終了
③午後2時～3時：食育セミナー
セミナー参加者の先着300人に野菜をプレゼントします。

■ 11月22日は 重点アクション DAY

☎市民環境課（氷上庁舎内）☎ 82 - 1290

- 毎月22日を丹波市ノーマイカー通勤の日と定めています。11月22日（水）は年2回の重点アクション DAYです。
- とき / 11月22日（水）
 - 特典 / ①距離数に応じてe-CO2[いい交通]ポイントが貯まり、丹波市共通商品券と交換できます。11月22日（水）はポイント2倍！
 - ②建設工事入札の主観数値項目が適用されます。
 - ③駅前市営駐車場が無料（毎月22日）
 - 申込方法 / 随時

■ エコ・コラム 資源はリサイクルへ！

☎環境整備課（丹波市クリーンセンター内）☎ 78 - 9999

ごみを出す際はきちんと分別して、ほかの分類のごみが混ざらないようにしてください。
特に分別を誤りやすいものに気をつけてください。おもちゃなど電気で動くものは、外見がプラスチックでも、金属などが含まれているため金属

■ たんばの女性 “Waku × Doki” フォーラム参加者募集

☎人権啓発センター（氷上住民センター内）☎ 82 - 0242

「誰もがいきいきと暮らすことができる丹波市」の実現をめざし、年齢や職業、活動分野を問わず、繋がる機会となるフォーラムを開催します。

- とき / 11月23日（木・祝）午後1時～
- ところ / ポップアップホール（ゆめタウン内）
- 内容 / テーブルトーク・意見交換、交流会
- テーマ / あなたが主役、私が主役
- コーディネーター / 株式会社ICB代表取締役 瀧井智美さん
- 対象 / 自分の活動を広めたい、こんな活動してみたい、やりたいことを見つけない女性や女性を応援する男性
- 定員 / 60人
- 申込期限 / 11月13日（月）

■ 平成30年 成人式を開催！

☎市民活動課（氷上住民センター内）☎ 82 - 0409

- とき / 平成30年1月7日（日）午後1時30分～
- ところ / 丹波の森公苑ホール
- 対象者 / 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの人※平成29年10月1日を基準日として、市に住民票がない人で、出席を希望する場合はご連絡ください。
- そのほか / 新成人の実行委員会がアトラクションを企画検討しています。実行委員として活動したい人は、ぜひご連絡ください。

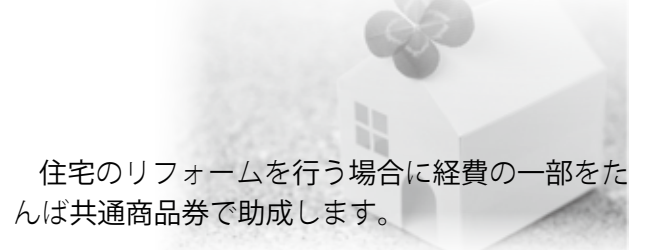
ごみ、中に入っている乾電池は、電池類です。蛍光灯、体温計なども分別区分を確認して出してください。
また、紙ごみは積極的にリサイクルしましょう。新聞や雑誌、雑がみなどの紙ごみはリサイクルできます。市の拠点回収や地域の資源集団回収に出してください。窓付き封筒や紙コップ、感熱紙、カーボン紙などは燃やすごみです。地域の資源集団回収に出す場合は、地域の収集ルールに従ってください。

11月9日は「119番の日」です。火災や救急に必要な緊急車両を少しでも早く到着させるために、正しい119番のかけ方を身に着けましょう。
火災や救急の通報は、局番なしの「119」番です。携帯電話・スマートフォンも「119」番のみです。通報は、落ち着いて、ゆっくり、はつきりと答えて下さい。

◇火災の通報の場合
消防署の通信員（以下通信員）…火事ですか。救急ですか。通報者…火事です。通報者…場所はどこですか。通信員…場所はどこですか。通報者…丹波市A町B番地です。目標物はD公民館です。通信員…どうしましたか。通報者…交通事故です。けが人が4人倒れています。車から出られなくなっています。通信員…名前と今かけている電話番号を教えてください。通報者…私の名前は…です。電話番号は…です。※通報内容により、ほかにも尋ねることがあります。

■ 元気アップ住宅リフォーム助成 11月1日受付開始！

☎住まいづくり課（春日庁舎内）☎ 88 - 5039



- 住宅のリフォームを行う場合に経費の一部をたんば共通商品券で助成します。
- 対象者 / 市に住民登録があり、市税などの滞納がない世帯主。※連続助成となる世帯主を除く
 - 助成対象住宅 / 対象者が居住する市内の住宅
 - 助成金額 / 50万円以上の助成対象工事に、一律5万円の商品券を助成
 - 助成対象工事 / 市内に本社、本店をもつ事業所が施工する工事※電化製品の取付や庭の植栽のみの工事、すでに着手済みの工事は対象外
 - 募集件数 / 106件※応募多数の場合は抽選
 - 応募方法 / 11月1日（水）～30日（木）に往復はがきで申し込みください。当日消印有効です。詳しくは、市ホームページか住まいづくり課・各支所に備え付けのチラシをご覧ください。



☎丹波市消防署 ☎ 72 - 2255

◇救急の通報の場合
通信員…火事ですか。救急ですか。通報者…救急です。通信員…場所はどこですか。通報者…丹波市A町B番地です。目標物はD公民館です。通信員…何が燃えていますか。通報者…住宅が燃えています。通信員…けが人や逃げ遅れた人はいますか。わかつている範囲で答えて下さい。通報者…3人怪我をしています。通信員…名前と今かけている電話番号を教えてください。通報者…私の名前は…です。電話番号は…です。

■ 11月3日から ぜんざいフェア開催！

☎農業振興課（春日庁舎内）☎ 88 - 5028



- 昨年に引き続き、丹波大納言小豆ぜんざいフェアを開催します。丹波大納言小豆発祥の地として、魅力や文化を発信します。おなじみの王道ぜんざいから、フレンチ風・中華風など、色々な“ぜんざい”をお楽しみください。
- とき / 11月3日（金・祝）～平成30年2月4日（日）
 - ところ / 市内の飲食店38店舗
 - 主催 / 丹波大納言小豆ブランド戦略会議
 - そのほか / 店舗によって数量が限定される場合、予約が必要な場合があります。